

## 32 殖産興業と文明開化

- (1) 欧米列強に肩を並べる強国をつくるため、政府は経済を発展させて国力をつけ、軍隊を強くすることを目指した。新しい国づくりのためのこれらの政策を何というか？  
( )
- (2) 経済を発展させるため、政府が進めた近代産業の育成政策を何というか？  
( )
- (3) 1872年、日本で初めての鉄道路線が開通した。どこどこを結ぶ区間の路線であったか？  
( )
- (4) 飛脚制度にかわってつくられた近代的な通信制度を答えなさい。  
( )
- (5) 日本の輸出を支える生糸の増産、品質向上を図るため、群馬県に造られた工場の名を答えなさい。  
( )
- (6) (5)の建設をはじめ、銀行や多くの企業の設立に尽力した人物の名を答えなさい。  
( )
- (7) (5)に代表される、政府が近代産業育成のために経営した工場は何と呼ばれるか？  
( )
- (8) 近代化政策で欧米の文化が盛んに取り入れられ、教育、文化、思想、生活などが変化してきた風潮は何と呼ばれるか？  
( )
- (9) 1872年、欧米と同じ単位にするための暦を採用し、1日を24時間、1週間を7日とした。この暦を何というか？  
( )
- (10) 慶応義塾の創設者で、人間の平等と民主主義を説いた人物の名を答えなさい。  
( )
- (11) (10)の著書で、「天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず」で始まる書物の名を答えなさい。  
( )
- (12) フランスのルソーの思想を紹介し、「東洋のルソー」と呼ばれた人物の名を答えなさい。  
( )
- (13) キリスト教禁止が解かれ、信仰の自由が認められた一方、明治の初めには神道を国教化する動きもあり、1868年に出された法令をきっかけにして仏教を排除する運動が起こった。この法令の名称を答えなさい。  
( )
- (14) ある物の普及により、日刊新聞や雑誌が発行され、新しい思想が広まるうえで大きな役割を果たした。ある物とは何か答えなさい。  
( )